

鉄道跡地

Former railway site

現在大隅半島には、鉄道跡地を利用した様々な施設があります。また、当時の面影が残るスポットもありますので、この機会に訪れてみてはいかがでしょうか。

垂水鉄道記念公園

垂水市街地のほぼ中央に位置し、園内には電車を模した遊具が設置され、子どもたちの遊び場として人気です。当時の名残りとして、ホームの一部が残されています。



牛根境鉄道記念公園

かつての大隅境駅の跡地に公園が整備され、線路跡には、桜が植えられ、花見シーズンには、桜並木を楽しめます。



トンネル跡

道の駅たるみず近くの線路跡地には、現在も当時のトンネルが残っています。



たるみずふれあいの道 (マイロード)

垂水鉄道記念公園から、垂水中央運動公園庭球場横まで（全長1050m）の鉄道跡は、遊歩道になっており、地域住民の生活道となっています。



新城鉄道記念公園

地域のグランドゴルフや憩いの場として利用され、線路跡や車輪が残されています。



鹿屋市鉄道記念館

大隅線の歴史を今に伝える記念館。館内には当時実際に使用されていた運賃表や工具等が展示され、映像コーナーでは、実際に大隅線の列車が走っていたところをみることもできます。また、記念館のすぐ横には実際に線路を走っていたディーゼルカーが展示されています。来館するともらえる記念切符も人気です。



大隅線 あの日の 記憶 1915～1987 Photogallery

1/まさかりを走る様子 2/車内の様子
3/垂水駅の様子 4/松原町の踏切 5/
本城川を渡る様子 6/海湯温泉駅 7/試
運転で走るSL機関車



編集後記

今回、大隅線の歴史の中にある「想い」をつなぐため、掲載させていただいた方々以外にも多くの方々から、当時の思い出を聞かせていただくことができました。

その中で、皆さんに共通していることは、「笑顔」で話されていたこと。

廃線してなお、人々を「笑顔」にする大隅線に、34年の時を経て、改めて「ありがとう」と伝えたいです。